

# 航海

荒波に揺れる海原、その中で一隻の悲壮な船が揺れている。

その船は風に吹かれ、波にもまれ、  
疲れ果てた船員たちと共に、もはや食糧も水も残り少なく、  
望みの光は薄れつつあった。

しかし、海の彼方にはまだ逃げ場はなく、  
ただ一つ、進むべき方向だけが心の羅針盤に刻まれている。

帆は破れ、エンジンは沈黙を守っている。  
こんな過酷な状況の中で、互いに非難し合うことなど無意味。  
ここは心を一つに結束する時だ。

生き残る道はただ一つ、  
全員が力強いオールを握り、一丸となって水をかき、嵐を乗り越えるのみ。

立場も、思想の違いも、今はどうでも良い。  
今必要なのは、「全員」がこの航海を生きた宝物へと変えていく決意だ。

そこで、心からのお願いがある。

それは、  
あなたの足に繋がれた鎖を断ち切り、理想の大人へと歩みを進めるために、

仲間を信じ、力を貸してほしいのだ。

共にこの嵐を乗り越え、目指すべき地平線へと、  
手を取り合い、力を合わせて進もう。

船は進む、我々の絆と希望を乗せて。